

大切な命を  
まもるために...



監修

社団法人 土木学会会長  
早稲田大学教授

濱田 政則

地震に備えて

# 我が家の危機管理

第1巻 日頃の対策と心構え (15分)

第2巻 被災者の体験から学ぶ (15分)

# 防災ビデオ

阪神・淡路大震災 新潟県中越大震災を検証

## 地震に備えて **我が家の危機管理** 第1巻 日頃の対策と心構え

DVD/VHS 15分  
価格: 各30,000円(本体価格)

活断層のズレによって生じる直下型地震が頻繁に起こっている近年の日本列島。1995年1月。人口の密集する大都市が直撃された阪神・淡路大震災では、約6千人の命が奪われ、大災害となりました。2004年10月の新潟県中越地震では、中山間部で大規模な土砂崩れが起こり、道路が寸断され集落が孤立。都市部とは異なった被害が続出しました。いつどこで起こるか分からない大地震。普段からの備えが命を守ることに直結します。映像は「日頃の対策と心構え」を実例をとおしてわかりやすく解説。

### <内容>

- 建物の崩壊と家具の転倒防止
  - ・地盤について ・建物の構造 ・耐震診断 ・耐震補強(ワイヤーの筋交い取り付け)
- 家具の転倒や落下物から身を守る
  - ・家具やテレビの固定 ・棚の扉開口防止具 ・ガラス扉飛散防止
  - ・食器棚の食器の固定 ・本棚の固定と本の飛出し防止
- 脱出経路の確保
- 二次災害を防ぐ
  - ・火の取り扱い ・通電火災 ・地滑り、土砂崩れ ・エコノミークラス症候群
- 地域での取り組み

震災後の山古志村を取材 その教訓を伝える

## 地震に備えて **我が家の危機管理** 第2巻 被災者の体験から学ぶ

DVD/VHS 15分  
価格: 各30,000円(本体価格)

道路が波打ち、山が動いたといわれる新潟県中越地震では、中山間地に暮らす人々が恐怖のどん底に突き落とされました。地震が起こった時どのように行動できたのか。長期の避難生活はいったいどのようなものであったのか。映像は被害者の体験をとおして「災害時とその後」の重要な対策をみちびき出してゆきます。

### <内容>

- 水はどのように確保するのか
  - ・水道管が破損した場合の飲み水と水の確保
- トイレはどうする
  - ・簡易トイレの作り方
- 食料の確保
  - ・道路の寸断により孤立した場合 ・保存食と嗜好品 ・加熱袋と発熱剤
- 避難所の生活
- 防災必需品
  - ・必要最低限なもの ・緊急持ち出し袋 ・家族構成で変わる必需品

お求め/お問合せ先

**映** 有限会社 **博映商事**  
TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628  
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220  
【HP】 <http://hakuei-shoji.jp> 【E-Mail】 [info@hakuei-shoji.jp](mailto:info@hakuei-shoji.jp)